

独自技術により高品質な大型金型を製造、 海外での高い競争力と信頼性を獲得

自動車向けを始めとした大型射出金型の設計・製作を手掛け、特に自動車用インパネ等、大型で奥行きがあるものを得意とする。大型金型は高精度加工が難しく国内でも制作できるメーカーが少ない。切削加工のみならず、放電加工などを駆使し高度精密金型を実現。その技術力を持って国内全自動車メーカーと広く取引するほか、世界30か国でサポート等が可能なグローバル体制を構築、世界の需要に広く応えている。

●所在地 愛知県稲沢市奥田大沢町27

●電話/FAX 0587-32-6281/0587-21-2800

●URL <http://www.tmw-integral.com/>

●代表者 代表取締役 立松 宏樹

●設立 1949年

●資本金 9,100万円

●従業員数 196人



自社の金型から作り出される製品

自社内で研磨した高精度刃物を使用した仕上げ加工により、金型が生産する製品の品質を極限まで上げることなど、常に新たな技術開発に注力する。

超微細加工による加飾技術を持つ株式会社IBUKIと技術協業パートナー契約を締結（H29.2）し、大型金型のアクセントになる同加飾を組み込む一体成型金型を協業開発するなど、より高い付加価値を創造している。



自社の金型から作り出される製品

海外データセンター活用_TM4.0

海外データセンター活用による業務効率化に加え、インタストーリー4.0の取り組みとして策定した「TMW4.0」に基づき、機械の稼働状況、生産進捗状況、変動費の変動把握など、全社で情報共有できるよう見える化を徹底。現在、製品毎の計画と実績が一目で判り、生産効率をベースとした受注ターゲットシミュレーションの確立も目指している。社員のスキルアップに貢献する能力分析を含め、AIやIoTを最大限に活用した生産性向上を強力に推進している。



海外データセンター活用_TM4.0

人材育成と事業部制の導入

人材育成を全ての基本とし、受注案件毎にチーム振り分けを実施するプロジェクトマネジメントを導入。5つの事業部を構築し各事業での経験を積み上げ、金型製造に留まらない製造に不可欠な治具や工具、オートメーションなどの販売などに携わることで、幅広い知識と経験を持つ社員を育成する。社員のチャレンジ精神とやる気の向上に寄与することで生産性向上を目指す。また、技術者は1日では育たないとの強い思いから現在までリストラはしておらず、強い一体感を維持している。



人材育成と事業部制の導入